(別添7)

事業所名 グループホームなごみ

作成日: 平成23年 5月 12日

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む 具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成 に要する期 間
1	31 34	緊急時における一時救命処置	職員全員が一時救命が処置できるようにな る	年間を通し、看護師と協働し(職員)研修を行う。 (約2ヶ月に1回)	24ヶ月
2	35	災害対策 施設前に川があり、増水時には浸水の可能性 がある	川底の土砂を除き、深くする 施設浸水時連携施設に搬送できるように連 携をとる	県土木に再度要望する。 連携施設との協議 職員の連携、家族との話合い	6ヶ月
3	7	虐待の防止(拘束も含め) 職員の態度や言いまわしの中に要素があるこ とを職員自体が気づいていない	虐待について勉強会を行い職員の気づきを 促す(事例研究)	申し送り時や、ミーティング時、少しの時間でも 資料を元に職員の啓発を図る。	24ヶ月
4		言葉かけ、信頼関係作り	利用者様を前向きにさせる言葉かけ	事例研修を行い、職員の気づきを促す。(ミーティングの中で)	24ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して〈ださい。